

# 新潟県議会議員一般選挙公報

## 長岡市三島郡選挙区

新潟県選挙管理委員会

### 2 公正・民主的な政治行政の実現

ここ数年、県政治・行政から端を発した問題点が明らかになり、従来型の政治の在り方を変革すべき時代に入りました。市議会議員として継続して訴えてきた主張に引き続き、今後は、「社会が持続可能か」という視点で考えられた政策検討を行うため、これまでの政治行政を検証し、議論を重ねたうえで、公正で民主的な政治を実現します。

### 3 防災・減災・豪雪対策の促進

近年の激甚化する自然災害に備えるため、県事業として総合的な災害対策を進めます。

### 4 子育て支援 各市町村と連携した子育て支援を促進します。

### 5 交通政策 市議として実現した経験を踏まえ、地域の特性を踏まえた公共交通の促進に取り組みます。

### 1 柏崎刈羽原発の再稼働はさせない!

「脱原発」は理念ではなく、現実の政策としてとらえるべき段階に入りました。再稼働反対の立ち位置を明確に示したうえで、安全性、経済性、安定供給性、電力事業者の適格性、県民・自治体の意向取りまとめの手続き等、現実的な行程を示しながら脱原発社会を実現します。

も応援します  
おさべ登

経歴  
明幸幼稚園卒園  
長岡市立上組小学校卒業  
長岡市立宮内中学校卒業  
高卒認定試験合格  
中央大学法学部卒業  
衆議院議員公設秘書  
長岡市議会議員



32歳  
無所属  
すさき 武史 たくふみ

## 新しい力! 長岡を変える! 県政を変える!

● 長岡の人口を増やすための、働く場所と所得の増加を目指します。  
● 付加価値の高い農産物の産地づくりと輸出を促進し、農業所得の向上に取り組みます。  
● 新産業の育成と雇用の拡大に取り組みます。

所得県内 No.1のまち、長岡へ!

● 誰もが通いやすく、使いやすい幼児教育・保育の環境整備をします。  
● 子育て人財確保のため、都市と地方の格差を是正します。  
● 子どもの部活を地域で支える仕組みをサポートし、スポーツ・文化、子どもの学びを充実させます。

ももっとも 子育てしやすい長岡へ!

● 老朽化したライフラインを更新し、暮らしの安心安全を向上させます。  
● 除雪・排雪を徹底し、無雪化へ向けて全力で取り組みます。  
● 交通インフラ整備を進め、拠点性と利便性を向上させます。  
● 防災力を強化し、災害が起こりにくいまちづくりに取り組みます。

生活を守り抜く! 誰もが住み良い長岡へ!

政治は皆様との信頼が第一。皆様から信頼をいただくには、政治活動、選挙活動においてもクリーンであることが絶対条件であります。政権与党の一員として、皆様から信頼をいただけるようなクリーンな活動を心掛けて参ります。



自由民主党公認  
深見 たるう  
長岡市議会議員 2期(46歳)

## 人口減少社会の根本を変える!

兵庫県明石市など先進的な自治体が結婚、妊娠、育児など切れ目のない子育て支援で注目されている。人口減対策で未来を明るくするには、そのくらい思い切った施策が必要だ。さらに若い世代の実質賃金を上げ、正規、非正規の格差解消等が進まなければ現状は変わらないし、定住人口を争う自治体間競争にも勝ち抜けない。

- 食と環境を守るまちに変える
- 健康で笑顔あふれるまちに変える

- 災害時に備えたまちに変える
- 県民と向き合った議会に変える

## 原発再稼働の是非は「県民が決める!」に変える!

柏崎刈羽原発3つの検証の結果が示されれば直ちに「県民の信を問う」としていた花角知事のスタンスがトーンダウンしている。新潟県は検証総括委員会による自由で真摯な議論を尊重し、そこで示された結果をありのまま県民に開示して、「県民投票」など忖度抜き的手法を用いて信を問うべきだ。

立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan

佐藤 伸広(さとうのぶひろ)  
1967年長岡市(旧川口町)生まれ。小出高校卒。豊職人を経て参議院議員秘書。2010年、長岡市議会議員。2015年、新潟県議会議員。2018年、立憲民主党新潟県連幹事長。2021年より衆議院議員米山隆一秘書。趣味はスキー、プラモデル製作、映画鑑賞。好きな映画は「ゴッド・ファーザー」。好きな作家は司馬遼太郎。



のぶひろ  
伸広 さとうのぶひろ

# 新潟県議会議員一般選挙公報

## 長岡市三島郡選挙区

新潟県選挙管理委員会

# みなさんに 寄り添う県政。



からさわ正三

自民党公認

しろうま

## 県議会に必要な医療の専門家



遠藤 れい子

日本共産党

元長岡赤十字病院  
副院長・看護部長

新潟県の医師・看護師不足は深刻です。いのちと健康、地域医療を守るために、再び県議会に押し上げてください。全力でがんばります。

くらし  
平和の  
1票は  
託してください  
遠藤れい子に

賃金を引上げ  
減らない年金に  
中小企業・農業を応援  
●農業資材の高騰に直接支援を  
●中小企業の社会保険料の軽減を

子育て支援  
学校給食の  
無償化  
子ども医療費を  
完全無料に

いのち最優先  
医師・看護師を  
ふやし医療を充実  
介護保険料と  
利用料の負担軽減  
●ケア労働者の処遇改善を

柏崎刈羽  
原発の  
再稼働を許さず  
原発ゼロをめざします



5年間で軍事費2倍！ 他国を攻める武器を持つ！ 岸田自公政権

戦争なんてやめて！！ 平和の選択を

母・松川キヌヨの想いを継いで市議2期6年、県政へ

## 荒木のり子の基本政策

声を  
力に



自民党公認候補

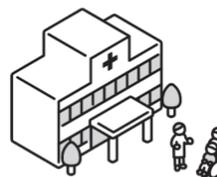
荒木のり子

産業を強くし  
所得向上につなげます  
ものづくり技術の高度化、観光・農業振興、  
企業誘致、起業創業を促し稼げるまちへ



がんで苦しむ人に  
寄り添います

がん経験者として、予防・検診  
を促進、また社会復帰を応援



災害に強い  
長岡・新潟を作ります  
中小河川の治水対策、高齢者、障害者、子連れ、  
ペット連れも安心できる避難所設営を図る



医療・福祉・子育てを  
充実させます

介護施設や基幹病院、児童相談  
所、学校などの連携を強化



公式HP



【略歴】1982年長岡市表町 生まれ / 千手小、南中、長岡大手、立正  
大学経営学部を卒業 / 新潟へUターンし「月刊新潟こまち」の編集者 /  
2016年長岡市議会議員に初当選 / 2019年2期目当選、現在41歳

2児の  
母

# 新潟県議会議員一般選挙公報

## 長岡市三島郡選挙区

新潟県選挙管理委員会

### 安心・安全みらいをつくる 希望かがやく地域に



あんざわ  
**安沢**  
みねこ  
公明党公認

#### 総額約4万5000円エネルギー費の負担軽減

国と地方を結ぶネットワーク政党・公明党の力を発揮

公明党は、昨年来政府に対し、電気・ガス代の負担軽減を粘り強く提言。その結果、本年2月の請求分(1月の使用分)から、**電気代が月2800円程度軽減**。(月400キロワット時を使用した場合)

さらに、都市ガス代は**月900円程度の軽減**を実現。(月30立方メートルを使用した場合)

また、**ガソリン・灯油への補助金も引き続き継続**されることになりました。

#### 除雪費用を国に要望

2020年まで県として道路除雪費を満額交付されていませんでした。そこで安沢は国へ要望し、**2021年度除雪の交付金を95億円の追加配分**得ることができました。

#### 子どもの弱視・早期発見へ屈折検査機器の導入を実現

弱視の早期発見に欠かせないのが、3歳児検診の際の「屈折検査」。安沢が県議会質問で訴えた結果、**国の補助に加え、県はさらに半額の機器費用助成**を決定。

#### 実現します!

- ① **子育てに安心を、長岡・出雲崎に希望を。**  
妊娠・出産・育児まで一貫して家庭に寄り添う相談支援と経済的支援に取り組みます。
- ② **人生100年時代に安心と活力を。**  
地域を巡回する移動スーパーの支援事業に取り組みます。
- ③ **女性・若者を、政治のご真ん中へ。**  
女性が働きやすい環境整備の充実。給付型奨学金の拡大と柔軟な返還制度を目指します。

実現しました!

### 挑む、未来へ

ふるさとに生き ふるさとを支え  
ふるさとの未来を 真正面から!!



Facebook  
『高見美加』で検索

高見みか ホームページ  
<https://mikatakami.localinfo.jp/>



自由民主党公認  
**高見みか**  
栃尾市議3期  
長岡市議2期

- ① **人材こそ「材産」、豊かな教育県をめざして!**  
子どもたちの未来が地域の未来。困難を抱える子どもたちに寄り添う支援を約束します。
- ② **誇りある新潟県づくりを!**  
選ばれた新潟県へ。新潟県の魅力を世界に発信、知名度アップの取組を。
- ③ **新たな経済成長のための取り組みを!**  
ふるさとで仕事ができる環境を整備。若者、女性、高齢者が活躍できる社会を実現します。
- ④ **安心して暮らせる環境整備を!**  
災害に強い地域づくりのために力を尽くします。社会保障の世代間格差解消のための取組を推進します。
- ⑤ **女性の活躍を応援!**  
女に台と書いて「始」。女性を応援するイコール地域の存続。安心して子どもを産み育てられる環境整備を推進。

投票日 4月9日(日) 棄権するごとなく 投票しなう

